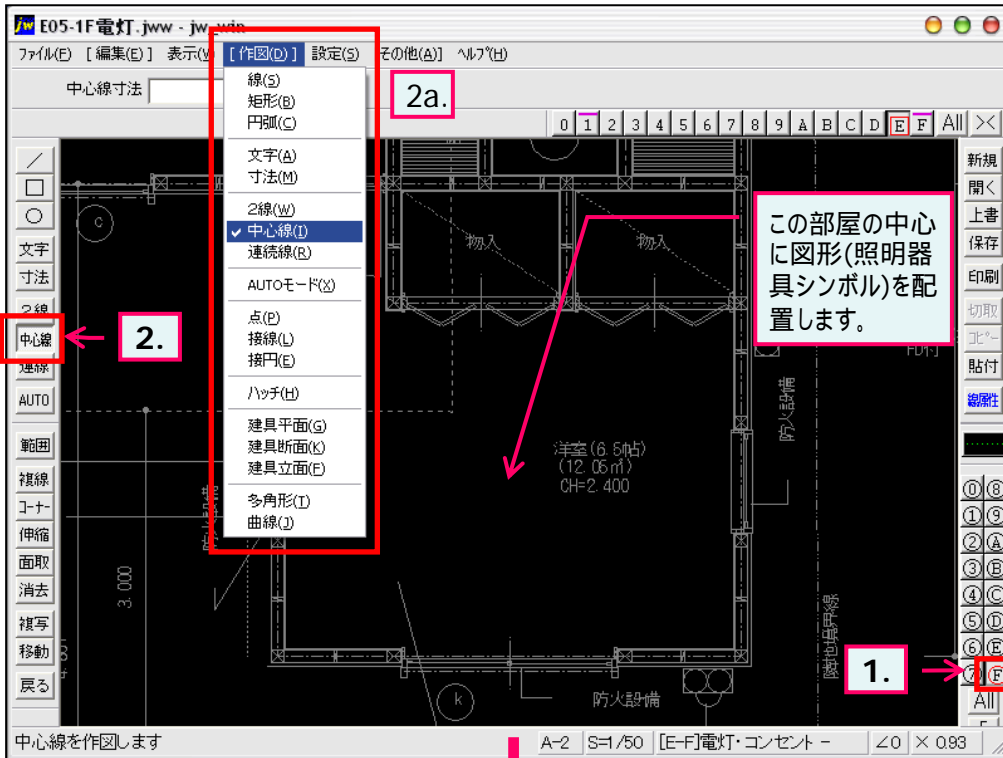


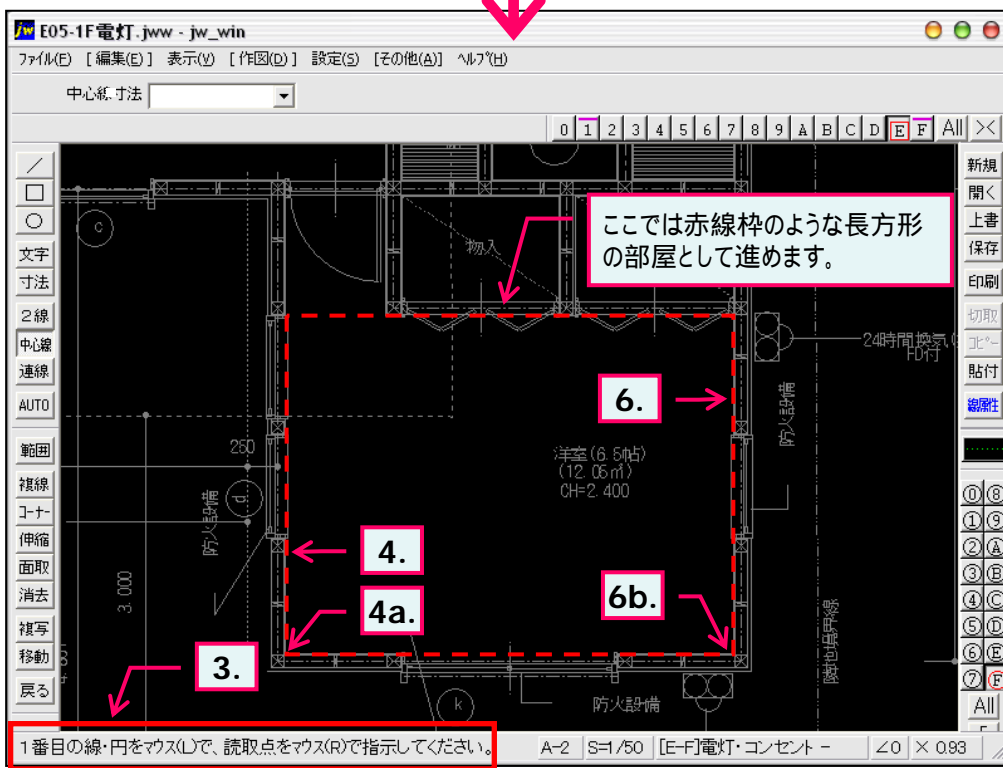
8-2(2). 図形の配置-1

図形(電気設備シンボル)の配置-配置する箇所へ基準点を作成(1)-天井面

図形(シンボル)を配置したい場所(天井面・部屋中心)に補助線を使用して基準となる点を決めていきます。



1. 補助線を作図するレイヤを決め、書込みレイヤに変更します。この図では「レイヤF」を使用して進めます。
 2. ツールバー「作図(1)」の「中心線」ボタンをクリックします。
- 💡メニューバー 作図(D) 中心線(I)又はkeyボード上の「I」キーを押しても選択できます。



- まず部屋の横幅に対しての中心線をひいてみましょう。
3. ステータスバーに表示されているヒントを確認。
 4. 壁の内側の線をマウス左ボタン(L)でクリックして指示します。
 5. 線を読取るとステータスバーのヒントが図のような表示に変わります。
 6. 「4.」で指示した壁の対辺となる壁線(内側)をマウス左ボタン(L)でクリックして指示します。
- …次項に続きます。

5. 4.の操作で線を読取ると下図の表示になります。
- 2番目の線・円をマウス(L)で、読取点をマウス(R)で指示してください。

💡 4a部分(角)と6b部分(角)をとともにマウス右ボタン(R)でクリックして指示することもできますが、この場合「点」を読取るので指示した点と点を結んだ線の垂線が中心線の線角度となります。